

2022.3.18

空飛ぶクルマ官民協議会ご説明資料

空飛ぶクルマ事業への取組 及び 2022年度の活動予定について

一般社団法人MASC

事務局長 坂ノ上博史
東京事務局 鋤本浩一

説明事項

- 一般社団法人MASCの紹介
- 2021年度の取り組み概要
- 2022年度の主な活動予定
- 課題



一般社団法人MASC

団体概要



SPACE is OPEN >>>

団体概要

団体名	一般社団法人 M A S C (マスク)	
旧団体名	岡山県倉敷市水島地域への航空宇宙産業クラスターの実現に向けた研究会	
設立	2017年11月27日	
法人登記	2021年4月1日	
目的	当法人は、岡山県倉敷市において、当地における航空機製作所及び試験飛行場が昭和16年から20年ごろまで設置されていた歴史を鑑み、また現在の水島コンビナートの企業が保有するものづくり技術を、更に新しい産業分野に活かし、その周辺関連産業が、倉敷市及び高梁川流域で新たに創業したり、あるいは新事業に挑戦することで、地域のものづくりを発展させると共に、次世代に向けて「夢」を与えることが出来る先進的な技術を目指すことを目的とする。	
名誉顧問	伊東 香織	倉敷市 市長
理事長	桐野 宏司 (瀬戸内エンジニアリング株式会社 取締役会長)	
副理事長	山田 哲也 (三和興業株式会社 代表取締役社長)	
理事	井上 峰一 (株式会社いのうえ いのうえグループ代表 CEO) 藤木 達夫 (丸五ゴム工業株式会社 代表取締役社長) 伊澤 正信 (クラブン株式会社 代表取締役) 鴨井 尚志 (カモ井加工紙株式会社 代表取締役社長) 近藤 敏雄 (三菱自動車工業株式会社 水島製作所 副所長)	
アドバイザー	株式会社三菱総合研究所 客員研究員 アエリアル・イノベーションLLC. CEO The Bridge Group/Splice LLC 社長 スペースアクセス株式会社 代表取締役 倉敷芸術科学大学 教授・危機管理学部 学部長 一般社団法人 MASC アドバイザー	奥田 章順 小池 良次 遠見 玲子 大貫 美鈴 村山 公保 齋藤 淳一
監事	坂本 万明 (倉敷商工会議所 専務理事)	
特別協賛	サンワサプライ株式会社	
協力	倉敷市 倉敷商工会議所	
参加団体	倉敷市航空宇宙産業推進協議会 全国航空機クラスター・ネットワーク (NAMAC) 一般社団法人航空宇宙イノベーション推進協議会 (AIDA)	
事務局長	坂ノ上 博史 (一般社団法人高梁川プレザンターレ 代表理事)	

一般社団法人 M A S C

水島 (M) ・エアロ (A) ・スペース (S) ・クラスター (C)
岡山県倉敷市水島地域への航空宇宙産業クラスターの実現に向けた研究会

名誉顧問

伊東香織

倉敷市長

理事長

桐野宏司

瀬戸内エンジニアリング

副理事長

山田哲也

三和興業

会員 (個人・法人)

43

(社・者)

参加団体

倉敷市航空宇宙産業推進協議会

全国航空機クラスター・ネットワーク

一般社団法人航空宇宙イノベーション推進協議会

次世代モビリティ瀬戸内コンソーシアム

成果と実績

これからの展望

設立以降の
取組状況



MASC及び会員のプロジェクトについて

2017年11月に任意団体として設立されたMASCは、4年5ヶ月の活動を経て、2021年4月に一般社団法人として法人登記を行いました。その間、多くの実証実験や体験イベント、あるいは受託事業を実施してきました。2025年に開催される「大阪・関西万博」を1つのターゲットにして、更なる新事業・新産業の創出に向けて取り組んでまいります。

2019年1月



1 離島物流プロジェクト 社会実験(六口島)の実施

下津井港から沖合約4km先の六口島までドローンを自動運転させ手紙を配達。ビジネス化に向けた検討に着手した。

2019年11月



2 プラント点検プロジェクト

瀬戸内エンジニアリング(株)が三菱ケミカル(株)岡山事業所より受託してコンビナート内の工場の鉄塔などの設備を点検。

2019年4月

「瀬戸内弁天プロジェクト2025」の発表。同年4月18日、日本経済新聞掲載。

2018年3月



倉敷商工会議所内に「航空宇宙産業推進協議会」を設立。商工会議所が同様の組織を設けるのは全国初とされる。

2018年11月
~2019年3月



3 真備町での 復旧・復興状況の定点撮影

平成30年西日本豪雨災害における真備町の復旧・復興の様子を11箇所で定点撮影。

2020年10月

採水プロジェクト
(公財)岡山県環境保全事業団と水質検査や動植物調査等の環境調査へのドローン活用システムを共同開発。

2021年4月

任意団体から
一般社団法人化。

2019年9月
~2021年10月



4 子供向け ドローン体験教室の開催

ドローンの操縦やプログラミングの体験教室を開催。2019年9月真備町開催。2021年7月玉島信用金庫からの依頼により開催。同年10月倉敷市からの依頼により開催。

2017年

11月 任意団体として設立

2018年

3月 倉敷商工会議所内に
航空宇宙産業推進協議会 設置

・真備町での定点撮影

2019年

・プラント点検プロジェクト
・子ども向けドローン体験教室

2020年

・ドローン採水プロジェクト
・EHang216 導入



2021年

- 6月 EH216 笠岡ふれあい空港 初飛行
- 7月 教育部会「宇宙開発WS」開催
- 10月 慶応義塾大学への委託調査
「瀬戸内地域での空飛ぶクルマ受容性調査」
- 11月 OTEX岡山テクノロジー展2021
EH216展示
- 12月 EH216試験飛行
 - ・福島ロボットフィールド
 - ・笠岡ふれあい空港（2回目）

2022年

- 1月 倉敷市との防災協定を締結
- 2月 「次世代モビリティ瀬戸内コンソーシアム」設立

次世代モビリティ瀬戸内コンソーシアム 2022年2月26日設立

■商工会議所：9

岡山商工会議所
倉敷商工会議所
笠岡商工会議所
児島商工会議所
玉島商工会議所
玉野商工会議所
備前商工会議所
姫路商工会議所
福山商工会議所

■商工会：3

備前東商工会
土庄町商工会
小豆島町商工会

■その他：1

一般社団法人MASC

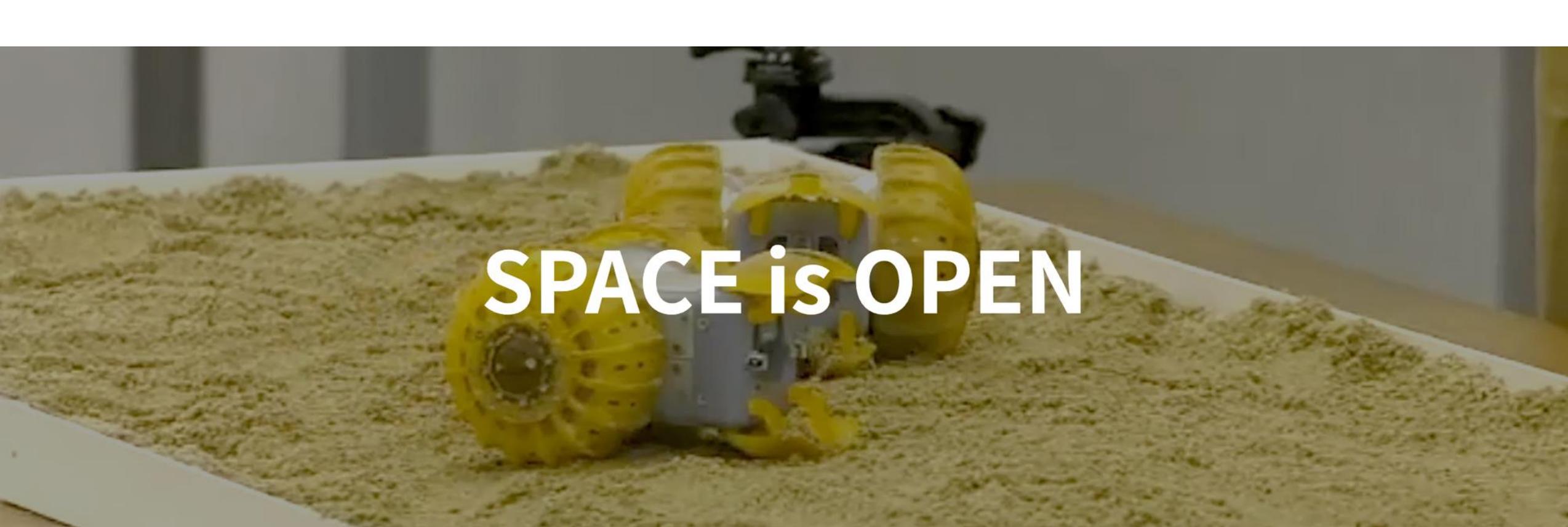
□オブザーバー

広島商工会議所
丸亀商工会議所

瀬戸内の離島の数	727島
うち、有人離島の数	108島
有人離島の住民数	78,535人

- A 離島の活性化
- B 2025年「大阪・関西万博」によるインバウンド観光への対応
- C 次世代人材の育成と輩出
- D 1次産業（漁業（養殖を含む））への航空宇宙関連技術の利活用
- E イノベーション拠点の整備



A small robot with yellow wheels is positioned on a tray of sand. The robot has a white body and yellow wheels. The text "SPACE is OPEN" is overlaid in white on the robot.

SPACE is OPEN

About MASC

岡山・倉敷・水島・瀬戸内地域に1兆円の航空宇宙産業を

◆2021年度の取り組み

(YouTube)



2021年6月【空飛ぶクルマ】EH216が日本の試験飛行許可を取得し、岡山での初飛行に成功



2021年12月【空飛ぶクルマ】《東日本初》EHang216 浪江滑走路にて試験飛行成功



2021年12月【空飛ぶクルマ】岡山での2度目のEHang216試験飛行成功・飛行エリアを拡大



2021年12月【空飛ぶクルマ】EHang216試験飛行成功・新機種『VT-30』導入を発表

EHang機体の特徴

EHangは空飛ぶクルマの中でも特に小型軽量、低価格、低騒音な「マルチローター」タイプ。また遠隔操縦でパイロットレス。実証実験も中国、米国、韓国、インドネシアなどで数多く実施しており、日本では2021年6月にMASCが初めての試験飛行を笠岡ふれあい空港にて実施

	ドクターヘリ (BK-117C-2) 患者1を含め6人程度	マルチコプター (EHang 216など) パイロット0、乗員2	チルトウイング (Joby S4など) パイロット1、他4
全長*	13.0m	5.86m	7.6m
全幅*	11.0m (主回転翼直径)	6.25m	13.4m
全高	3.96m	1.96m	3.4m
操縦	パイロット操縦	遠隔操縦	パイロット操縦
出所	https://www.khi.co.jp/mobility/aero/helicopters/c_2_h.html	https://www.world-today-news.com/specifications-of-flying-taxi-that-have-arrived-in-iakarta-how-much-does-it-cost/?utm_source=rocket_mvlist	空飛ぶクルマラボ入手情報



*ローター回転中の全長・全

◆2022年度の主な活動予定

- ① **自社パイロット養成**
- ② **地域社会受容性・市場性調査**
(慶應義塾大学大学院SDM調査委託)
- ③ **ユースケース・ロケーション開拓**
— 離島物流、救急搬送、災害、多島観光
- ④ **実証デモフライト**
— 香川県、広島県、山口県、愛媛県、徳島県、兵庫県、三重県、
福島県、北海道、沖縄等
- ⑤ **機体購入計画促進**
(欧米中機体メーカーとのパイプ作り情報収集継続)
- ⑥ **具体的ビジネス創出推進** — 人材育成、スタートアップ支援

課題

1. 自社使用テストフライトの飛行許可取得
2. テストフライト場所の選定、確保
二地点間飛行、限定条件での有人飛行
3. 各種UTM接続実証の為の条件整備調整
4. 機運醸成の為の他府県連系促進
5. 「大阪・関西万博」でのAir Taxiサービス実現への参画

ご静聴ありがとうございました

MASC事務局連絡先

メール：sukimoto@sukimoto.co.jp

電話：080-4208-4475（東京事務局鋤本）